

## ロボットが自動で混雑回避し回遊販売！新時代へ向けて実証実験 —JR 目黒 MARC ビルで複雑なフードデリバリーに挑戦—

無人宅配ロボ「DeliRo®(デリロ®)」が自動で混雑回避や回遊しながら販売を行う、フードデリバリーサービスを実施します。

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、東日本旅客鉄道株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:深澤 祐二、以下 JR 東日本)と KDDI 株式会社(本社:東京都千代田区、社長:高橋 誠、以下 KDDI)が行う実証実験に参加いたします。

本実証実験では、KDDI が開発する、ビル設置の防犯カメラなど街の設備が持つデータを収集・分析するデータ連携基盤(以下、都市 OS)と、ZMP の持つ複数台のロボットを統合的に管理できるロボットマネジメントプラットフォーム「ROBO-HI®(ロボハイ®)」が連携してサービスを運営します。これにより、ロボット単独ではできなかった高度なデリバリーサービスの実現や、利用者の多様なニーズへの対応が望めます。

詳しい取材等もお受けしておりますので、次葉のとおり、お問い合わせください。



### 【実証実験概要】

期 間:2023年1月11日～2023年1月27日

場 所:JR 目黒 MARC ビル(東京都品川区西五反田 3-5-8)

使用ロボット:DeliRo(デリロ)、C-SParX(シースパークス)

サービス内容:

- (1) お弁当の配送サービス  
オフィスワーカー向けに、事前に注文したお弁当を予定時間通りに指定の場所まで配送する。
- (2) 回遊販売サービス  
DeliRo が人の多い場所に移動して商品を販売する。  
都市 OS の情報を元に、ビル内で(ラウンジ/ロビー/オフィスフロア)の人の多い場所へと回遊しながら商品を販売。

検証内容:

- (1) 人の密集検知による配送ルートを選択  
都市 OS が AI 画像解析により人の密集度を算出、ROBO-HI へロボットの行先を指示。
- (2) メーカーが異なる複数ロボットの同時制御  
ROBO-HI により、ロボット同士の導線管理を行う。本実証では、DeliRo を優先的に走行させる。
- (3) エレベーター連携によるロボット単独でのフロア移動  
ROBO-HI とエレベーターを連携させることで、フロア間の移動を含むサービス検証を行う。

## 【各社の役割】

ZMP	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DeliRo の提供</li> <li>• ROBO-HI 開発及び提供</li> </ul>
JR 東日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">高輪ゲートウェイシティ(仮称)</a>への実装を見据えた食提供サービス設計</li> <li>• ロボットとエレベーターの連携の実施</li> <li>• AI 画像解析結果の活用</li> <li>• 警備ロボットの運用</li> </ul>
KDDI	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ロボットプラットフォームの企画実施</li> <li>• 都市 OS の開発実施</li> <li>• 防犯カメラデータの解析</li> <li>• 配送ロボットの運用</li> <li>• フードデリバリーサービスの Web アプリ開発</li> </ul>
セントラル警備保障株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ROBO-HI 連携する警備ロボット <a href="#">C-SParX</a> の提供</li> </ul>
フジテック株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>• JR 目黒 MARC ビルのエレベーター製造、据付、保守</li> <li>• ROBO-HI とクラウド接続で連携するエレベーターの制御</li> </ul>

## 【無人宅配ロボ「DeliRo」について】

ZMP は自動運転技術開発で培った自律移動技術を活用して物流のラストワンマイルの課題解消や、日々の買い物を手助けすることを目指し、「公道を自動で移動する宅配ロボット DeliRo®(デリロ®)」を開発。以降、デリロは人と共存するロボットとして、世代や年齢関係なく、人に親しまれやすいデザインと機能を採用し、年賀郵便の配達やフードデリバリーなどのシーンで活躍の場を広げています。

DeliRo 製品紹介 URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/deliro>



## 【ロボットマネジメントプラットフォーム ROBO-HI】

ロボットマネジメントプラットフォーム ROBO-HI®(ロボハイ®)は、施設や街単位でロボットを統合的に管理するプラットフォーム。ロボットや IoT、エレベーターなどの設備、各種業務システムと連携することで、人手を介することのないロボット群の管理を実現します。運用効率を最大限に引き上げる分析機能も備えており、充実したロボットソリューションを提供いたします。

ロボハイでは、本実証のように、都市 OS だけでなく、エレベータークラウド、他社製のロボット、注文アプリなどと連携し、高度なサービスを提供します。

ROBO-HI 製品紹介 URL: <https://www.zmp.co.jp/robo-hi>

## 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボセールス&ソリューション事業部

TEL:03-5844-6313 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

## 【株式会社 ZMP】

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

本社: 東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル

代表取締役社長: 谷口 恒

HP: <https://www.zmp.co.jp/> Twitter: [https://twitter.com/zmp\\_official](https://twitter.com/zmp_official)